

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人新生福祉会	代表者	山中 康平	法人・事業所の 特徴	『当法人は、地域に開かれ、信頼されることをめざし、お互い助け合い人間として生きること、文化的で経験豊かな老いの人生を楽しむことを徹底的に追求することに努めます』の法人理念を踏まえ、事業所では『本人の思いや願いを叶える』『馴染みの地域で暮らし続ける』支援に努めています。季節を感じる食事・飾り・行事を計画し楽しく活き活きと安心して過ごしていただけるよう柔軟な対応を心掛け、居心地の良い雰囲気のある事業所を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム楽生苑 みのりの里	管理者	小倉 美香		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	法人理念・事業所理念を踏まえ事業所の平成29年度の目標を立て、その目標を達成する為の職員個人の目標をそれぞれ考え実施し自己評価する。	個別評価で個人のできている点できていない点を振り返り、事業所の改善目標に繋げることができた。	・事業所の職員の意見が反映され実施できている。 ・改善計画に対して具体的に取組まれていた。	法人理念・事業所理念を踏まえ事業所の平成30年度の目標を立て、その目標を達成する為の職員個人の目標をそれぞれ考え実施し自己評価する。
B. 事業所のしつらえ・環境	庭に花を増やし、利用者と一緒にお世話をすることで季節を感じてもらい明るい環境作りをする。	利用者と一緒に庭の草取りや花の苗を植え季節の花を楽しむこと、環境作りができた。	・居心地の良い空間になっている ・不快な臭いや音も無い ・鍵は掛かっていない	地域の方が相談や気軽に立ち寄りやすい開かれた事業所にしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・引続きインターンシップで地元の学生が介護職に興味をもってもらえるよう受け入れる。 ・事業所に地域の園児等を招待し交流を図る。	・中学、高校生のインターンシップ受け入れ一緒にレクリエーションを楽しみ介護職のやりがい伝えることができた。 ・地域公益活動への参加はできた。	・法人夏祭り、ラン伴、えっと来亭等地域との関りを大切にしている。 ・介護相談に来られたケースが数件あったと報告を受けた。 ・交流の深まりは今一つのように思う	・事業所で地域の方を招いた行事を計画 ・広報誌やホームページでサービス内容や活動内容を地域に発信していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引続き地域行事、イベント等に参加し地域との交流を図り、利用者が培ってきた馴染みの関係を継続できるよう支援する。	地域サロン・行事に希望利用者が参加できるよう支援や馴染みのお店と一緒に出向いたり、知人に会う機会を設けることができたが利用者全員に実施できなかった。	・継続して在宅での馴染みの関係を支援してもらいたい。 ・職員全員ができていないように思う。	限られた利用者だけでなく全員がそれぞれに培ってきた馴染みの関係を継続できるよう支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議開催日に日程を合わせ行事を計画し、委員にも参加していただき日頃の様子を見ていただく。	運営推進会議に合わせて行事を計画できなかった。	・運営推進会議に参加の職員が固定されている ・事業所の課題や強みをもう少し出していけば委員からもっと踏み込んだ意見を出せる。	運営推進会議で出た意見を改善計画として取り組んでいく。
F. 事業所の防災・災害対策	同敷地内のクリアール楽生苑と合同で消防訓練を実施し災害時等に連携体制が図れるよう計画を立てる。	今年度10月(1回目)を事業所のみで実施済み、3月(2回目)にクリアールと合同で消防訓練を計画中。	・丁寧に訓練を繰り返しているので安心 ・地域の避難場所として利用されると思うのでシュミレーションを実施してもらいたい ・外部、地域の方の参加を促し理解や協力をしてもらう体制作りが必要と思われる。	引続き同敷地内のクリアール楽生苑と合同で消防訓練を実施し災害時等に連携体制が図れるよう計画を立てる。